

米国家安全保障戦略

2017年12月18日 ホワイトハウス

まえがき

この国家安全保障戦略は、「アメリカ第1（主義）」を説明している。

【世界の競争相手】

- 米国は、我々が世界で直面している政治的、経済的、軍事的競争に対応する。
- 中国とロシアは、アメリカの力、影響力及び利益に対抗し、アメリカの安全と繁栄を犯そうとしている。
- 朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）及びイスラム共和国イラン（イラン）は、地域を不安定にし、アメリカと我々の同盟国の脅威となり、自国民を虐殺している。
- ジハードのテロリストから多国籍の暴力組織に至る国境を越えた脅威集団は、アメリカ国民に危害を及ぼそうとしている。
- これらの競争相手は、米国の過去2世代の政策—国際的組織とのグローバルな通商において競争相手に関与し、彼らを取り込むことが、彼らを信頼に足るパートナーかつ当事者に変えると言う、仮定に基づく政策—を再考するよう求めている。多くの部分で、この前提は誤りである。
- アメリカの軍事力は、世界一の強さを維持しているが、競争相手の国々が在来兵器及び核兵器の近代化と能力向上を図っており、米国の優位性は縮小している。
- 北朝鮮—自国民を飢えさせている国—は、多くの資金を我々の国土を脅かす核、化学、生物兵器の開発に費やしている。
- 我々の任務は、アメリカの軍事力の優位性を持続させ、他の国力の要素と組み合わせ、国家安全保障に対する複雑な挑戦に対して、アメリカを守る用意をすることである。

【アメリカ第1の国家安全保障】

基本的な責務の第1は、アメリカの国民と国土及びアメリカの生活様式を守ることである。第2は、アメリカの繁栄を増進させることである。第3は、力による平和を追及することである。第4は、アメリカの影響力を促進することである。

第1節 アメリカの国民、国土及びアメリカの生活様式の保護

1 合衆国の国境と領域の安全

【大量破壊兵器に対する防衛】

- ミサイル防衛の強化

米国は、ミサイル攻撃から国土を防衛するため、北朝鮮及びイランを対象とした階層的ミサイル防衛システムを展開している。このシステムは、発射以前にミサイル脅威を破壊する能力も含んでいる。ミサイル防衛の強化は、戦略的安定を損なうものではなく、また、長年にわたるロシア或いは中国との戦略的関係を破壊させるものでもない。

- 大量破壊兵器の発見及び破壊

我々の国境でまた領域内で、我々は、核、化学、放射線及び生物兵器を見つけ、我々に対してそれらが使用されないよう努力している。我々はまた、情報、法執行及び緊急管理活動を適切に統合し、前線で防御する者が、正しい情報を得て、国家或いは非国家主体からの大量破壊兵器に対応できる能力を確立させる。

- 拡大防止措置の強化

10年以上の取り組みに基づき、我々は、大量破壊兵器とその関連物質の拡散、搬送システム、技術及び知識が敵の手に渡らないよう、それらを防ぎ、排除し、安全を確保する手段について論議してきた。我々は、国家及び非国家主体が大量破壊兵器の使用に対する責任があると考えている。

- 大量破壊兵器テロリストを攻撃標的に

我々は、大量破壊兵器スペシャリスト、投資家、管理者及び世話役などのテロリストに対するテロ対応作戦を指示し、同盟国及びパートナー国と協力してすべてを探知し、中断させる。

【生物学的脅威及びパンデミックとの戦い】

- 生物学的脅威の探知及びその根源での封じ込め：一略一

- 生物学的発見の支援：一略一

- 緊急対応の改善：一略一

【国境管理と移民政策の強化】：一略一

2 脅威を策源地に追い詰める

【ジハード・テロリストを打倒】

- テロの陰謀を破壊

我々は、地域的にまた海外のパートナーと情報の共有を強化する。我々は、前線の防御者—国土の防衛、法執行及び情報の専門家を含む—にその手段、権威及び資源を与え、テロリストが実行に移す前にその活動を止めさせる。

- 直接行動の実施

米軍及び他の実施機関は、テロリストのネットワークに直接行動をとり、彼らがどこに所在するかに関わらず、国土と合衆国市民を脅かすテロリストを追跡する。ISIS 及びアル・カイダとその仲間に対する作戦は、米国がパートナーとともにテロリストとその支援の源を破壊し、彼らが我々に対して陰謀を企てることを難しくさせる。

- テロリストの安息の地を除去

時間と領域は、ジハードのテロリストに陰謀を企てることを可能にする。そこで、テロリストが米国の国土を脅威に陥れる前に、我々は、聖域に対して行動し、彼らが再起できなくさせる。テロリストのデジタル・ネットワークを追い求め、民間産業とともに、テロリストの挑戦、「闇に葬られる」暴力、そして、探知から逃れる安全なプラットフォームの利用を制御する。

- 力の源の遮断

我々は、テロリスト組織の人、モノ、金の連鎖を崩壊させる。彼らの資金を断ち切り、米国と世界の金融システムの濫用を予防する。我々は、潜在的志願者を魅惑する彼らの伝達能力を低下させる。これには、嘘を暴露し、対抗する話を宣伝し、また、本当の声を敷衍させることにより、ジハードイストの邪悪なイデオロギーと戦うことが含まれる。

- 責任の共有：一略—

- 戦闘の先鋭化とコミュニティ要員の補充

米国は、偏見と抑圧を拒み、一人のアメリカ国民として、我々の価値に基づく未来を求めている。我々は、暴力的イデオロギーを受け入れず、法執行における信頼が改善されることが民間分野で、また、アメリカ市民の中で、根付くことを望んでいる。米国の情報及び国土防衛の専門家は、法執行機関及

び市民リーダーとともにテロの予防に関し働き、テロリスト・コミュニティの急進化に関する正確かつ使用可能な情報を提供する。

【国境を越えた犯罪組織の解体】：一略一

3 サイバー時代におけるアメリカの安全の確保

【危機の認識と優先順位付け】

我々の重要なインフラの弱点とその安全を改善するために、6つの鍵となる分野—国家安全保障、エネルギー及び電力、金融及び銀行業務、安全衛生、通信、運輸—を査定する。サイバー攻撃がどの分野に壊滅的或いは連鎖的被害を起こし得るのかを査定し、我々の防止努力、能力の優先順位をつけ、それに応じて防御する。

【防御可能な政府のネットワークの構築】

我々は、最新の民間能力を使用してサービスを共有し、連邦情報技術の近代化を図る。能力を改善し、途切れない安全な通信を提供し、どんな状態においても使用できるようにする。

【悪意のあるサイバー行為者の破壊と抑止】

連邦政府は、重要なインフラの安全に責任を有する者に必要な権利と情報を与え、かつ、サイバー攻撃者が合衆国の重要なインフラに影響を与え危険を及ぼす以前に、攻撃を予防するための能力を付与することを保証している。米国は、重大な悪意のあるサイバー活動を企てている外国政府、犯罪者及び他の行為者に対して迅速かつ犠牲の大きい結果を負わすであろう。我々は、同盟国及び友好国と共に働き、害を及ぼそうとするサイバー活動の認知度を拡大する。目標を達成できている敵に疑念を生じさせることにより、より強固でより回復力のある重要なインフラは、抑止が強化される。

【情報の共有と感知の向上】

米国政府は、重要なインフラのパートナーとともに働き、情報上のニーズを見積もり、情報共有の障害、例えば、速度と識別段階などを減少させる。われわれはまた、米国のサイバー攻撃に寄与する能力向上に投資する。市民の自由とプライバシーの保護に関連して、米国政府は、民間セクターとの協働を拡大し、その結果、より良い探知を行い攻撃に寄与できることとなる。

【階層的防御を展開】

脅威が世界中に拡大し独裁的に通信骨格を使用しているため、米国政府は、民間部門と一緒にネットワ​​ークレベルの不良活動を修正し、全ての使用者の安全を改善する。悪意のある活動はネットワーク内で無力化されるべきであり、それがいつであれ、目的地を通過させるべきではない。

4 アメリカの復活を促進：一略一

第2節 アメリカの繁栄の促進

- 1 国内経済の活性化：一略一
- 2 自由かつ公正な互恵的経済関係の促進：一略一
- 3 開発、技術、発明、革新の先導：一略一
- 4 国家安全保障革新基盤の促進と保護：一略一
- 5 エネルギーの優越性の採用：一略一

第3節 力による平和の追求

連綿と続く歴史の中心は、力を目指す戦いである。大統領の就任期間に差はない。3つの大きな課題がある。すなわち、修正主義の大国である中国とロシア、ならず者国家であるイランと北朝鮮、そして、無国籍の脅威となる組織、特に、ジハードのテロリスト集団は、米国や我々の同盟国及びパートナーと活発に張り合っている。その特性と程度において差はあるが、これらの敵対者は政治、経済、そして軍事の分野のいたるところで我々に対抗しており、地域のパワーバランスを好ましい方向にシフトさせようとテクノロジーや情報を利用してこれらの戦いを加速させている。抑圧的システムを好む者と自由な社会を好む者との間には基本的に政治的な戦いがある。

中国とロシアは、米国の価値と利益の対極にある世界を作ろうとしている。中国は、インド・太平洋地域で米国にとって代わろうとしており、その国の範囲を拡大しようとしており、経済モデルを駆使し、地域を自分の好みに合うよう再秩序化している。ロシアは、大国の立場を回復させ、ロシアの国境の近くで影響を及ぼすことができる領域を確立しようとしている。両国の意図は、必ずしも確固たるものであるわけではない。米国は、両国と相互利益のあるすべての分野で協力する用意があるという立場である。

何十年もの間、米国の政策は、中国の再興を支援し、戦後の世界秩序の中に中国を統合することが中国を民主化すると信じてそれを根源としていた。我々の希望とは逆に、中国は、その力を他国への主権に対して費やすことに拡大している。中国は、他の追従を許さない規模のデータを収集し悪用しており、また、自国の権威主義体制—汚職と監視を含む—に拡大させている。中国は、我々の次に、世界で最も有能で多量の資金が投入された軍を建設している。中国の核戦力は増強され多様化している。一部の中国軍の近代化と経済の拡張は、米国の革新的経済—アメリカの世界に開かれた大学を含む—へのアクセスによって行われている。

ロシアは、世界における米国の影響を弱め、我々を同盟国及びパートナー国から分離させようと狙っている。ロシアは、NATO 及び EU を敵とみなしている。ロシアは、新しい軍事能力に投資しており、その中には、米国に対する現存する最も深刻な脅威である核システム、また、不安定化をもたらすサイバー能力が含まれる。近代化された破壊戦術により、ロシアは、世界中の国の地域的、政治的事柄に干渉している。ロシアの大望と軍事能力の拡大の組み合わせが、ユーラシアの不安定な国境を作っており、そこでは、ロシアの誤判断による紛争の危険が生じている。

今日の世界の禍のもとには、自由かつ文明化された国々の全ての原則を犯す、ならず者政権である。イラン政権は、世界中でテロリストに出資している。イランは、より能力の高い弾道ミサイルを開発中であり、米国及び我々のパートナー国に脅威を与え得る核兵器開発を再開できる潜在力を有している。北朝鮮は、人間としての尊厳を無視する無慈悲な独裁政権に支配されている。25年以上にわたり北朝鮮は、交わした全ての誓約に反して核兵器と弾道ミサイルを追い求めている。今日、これらのミサイルと兵器は、米国とパートナー国の脅威である。大量破壊兵器を開発し拡散しようと決めた国々からの脅威を無視する時間が長くなれば、これらの脅威はさらに悪化し、我々が手にできる防御的選択肢は無くなってしまふ。

米国は、ISIS やアル・カイダのようなジハードのテロリスト集団に対する長い戦いを続けている。これらの集団は、米国と我々のパートナーに対する暴力を後押しする急進的なイスラムイデオロギーと連携して、彼らのコントロールの下にある者に対して苦悩を与えている。米国と我々のパートナーは、シリア及びイラクにおいて、ISIS 及びアル・カイダを打破し、苦痛を与えているが、これらの集団は、戦略的地域において設立された支部と、グローバルな接続を維持している。例え我々が、アメリカとその同盟国及びパートナー国に対する攻撃を防ぐための努力を強化しても、ジハードのテロリストからの脅威は、存続するであろう。

アメリカの利益を保護することは、世界のいろいろな地方で起こっているこれらの戦いにおいて勝ち続けることを要求している。これらの戦いの結果は、米国及び我々の同盟国とパートナー国の政治的、経済的、軍事的強さに影響を及ぼすであろう。

勝利を得るために、我々は、アメリカの全ての力—政治的、経済的及び軍事的な力—を結集しなければならない。我々の同盟国及びパートナー国もまた、共有された脅威に立ち向かうために、能力構築に寄与し、戦う意思を明示しなければならない。敵対者が侵攻を諦め放棄しようとする意思は、米国の強さと同盟国の活力を彼らがどう受け止めるかによることを、経験は示唆している。

米国は、第一に我々の軍事力が他の追従を許さないことを確認し、かつ、同盟国とともに我々の全ての軍事的手段が統合されていることを確認できれば、強い立場を維持して、競争相手と協力できる分野を迫及するであろう。強い軍事力は、我々の外交を強い立場から運用できることを保証している。我々ができる方法において、我々の同盟国及びパートナー国とともに抑止し、必要であれば米国の利益への侵攻を撃ち破り、暴力的紛争の無い競争を管理できる可能性を向上させ、平和を維持する。

1 アメリカの競争の優位性の回復：一略一

2 能力の回復

地政学的環境の新しい特徴が得られるならば、米国は、我々が直面する挑戦に対処する能力を回復しなければならない。

【軍事】

支配力を得るためには、米国の軍事的強さは、これまでも、これからも不可欠な要素である。統合軍は、米国の決意と約束を行動で示し、我々の重大な利益の脅威となるあらゆる紛争に対して戦い、勝利する能力を我々に提供する。

米国は、勝ち続けなければならない。それは、十分な能力を組み合わせることによって、敵の成功を阻み、アメリカ人の子孫を将来、戦いの中に決して存在せないことを保証するためである。外交力を強化して我々の利益を保護するために、我々が国際環境を形成することができるようにする。軍事的圧倒性を持ち続けるために、米国は、革新的な能力を作り出す力量を回復させなければならず、また、主要な戦いに対する軍のレディネスを回復すべきであり、更に、いかなるシナリオに対しても勝利するために、十分な規模で余りある期間作戦できる軍の体制を育成しなければならない。

我々は、米国を攻撃するならば、単に懲らしめるのではなく、敵対者を打ち破ることができ、かつ、その意志を持っていることを彼らに確信させなければならない。

我々は、軍又は他の侵攻手段では目的を達成できないと彼らに確信させ、拒否することにより、潜在的な敵に対する抑止能力を確保しなければならない。我々は、同盟国が同一のこと、すなわち、近代化、必要不可欠な能力の確保、レディネスの向上、軍の拡充、そして勝つという政治的意志の確認を行うことを必要としている。

- **優先的活動**

- ・ 近代化

米軍が敵対者を確実に打破するためには、敵を完膚なきまでに叩くことができる武器システムが必要である。可能であれば、我々は、現有システムを改善し、先行投資に関するリターンを最大にしなければならない。他の分野で我々は、敵対者に対する軍事的優位性を明らかにする新しい能力を探し求めなければならないが、一方で、それは費用と言うジレンマを引き起こしている。我々は、低価格で時間のかからない民生品活用の解決に対する官僚の妨害を排除しなければならない。新しいテクノロジーがインターネットへのアクセスにより得られるので、各省庁は、産業界と協働して、実験し、プロトタイプを作り、容易にアップグレード可能な新しい能力に迅速に対応しなければならない。

- ・ 調達

アメリカ国民を代表して米国政府は、費用の高騰を避け、肥大化した官僚組織を排除し、不必要な遅れを無くした、より良い調達への新しいアプローチを迫及する。その結果我々は、軍の許に適切な装備を届けることができるようになる。我々は、伝統的な防衛産業の基盤より、発展した部外の革新的なテクノロジーを利用しなければならない。

- ・ 容量（軍のサイズ）

戦争を抑止し、もし抑止に失敗したならば、戦争に勝利を得るために、国家は、十分な規模と余裕のある間に敵を倒し、軍事的利得を確固たるものにし、アメリカ国民とその重要な利益を保護する持続可能な成果を上げるため、軍を出動させることができなければならない。米国は、統合軍のサイズを減少させると決めた最近の決定を覆し、軍を拡充、近代化し、レディネス（即応性）を強化しなければならない。

- ・ レディネスの向上

米国は、国土と国益を守る能力を持つ即応部隊を保持しなければならない。レディネスは、訓練、後方支援及び整備に焦点を当てた新たな部隊を要求し

ている。我々は、事態処理に間に合うよう戦域に到達しなければならない。そのためには、弾力的な前方展開態勢と広域の機動力が必要である。

- 脅威の全スペクトラムに対応する部隊の維持

統合軍は、米国に対する全ての範囲の脅威を抑止し、これを打ち破る能力を保持しなければならない。国防総省は、新しい作戦概念と能力を発展させ、陸、海、空、宇宙及びサイバー空間において確信的優越性をもって勝利しなければならない。我々は、通常軍事的紛争のレベル以下の作戦も含まれる。我々は、テロリストのネットワークとその他の非正規兵による脅威に対して長期間の計画と、どちらかと言えば場当たりの戦いを要求する非正規戦における能力を持続させなければならない。

【防衛産業基盤】：一略一

【核戦力】

核兵器は、過去 70 年間アメリカの国家安全保障における重要な役割を果たしてきた。核兵器は、米国、同盟国及びパートナー国に対する武力侵攻を抑止することによって、平和と安定を保持した戦略の基盤である。また、核抑止戦略は、全ての紛争を抑止することはできないが、核兵器は、核攻撃、非核戦略的攻撃及び大規模な通常兵器による武力侵攻を予防するために必須である。加えて、合衆国の核抑止は、30 カ国以上の同盟国及びパートナー国に拡大しており、各国の安全保障の確保を助け、それぞれの国が核能力を保有する必要性を減少させている。

米国は冷戦後、核計画への投資を減少させ、我々の戦略の中で核兵器の役割を減少させた。アメリカの戦略核兵器のトライアドである戦略爆撃機、潜水艦発射弾道ミサイル、陸上発射弾道ミサイルのいくつかの部分は、30 年以上経過しており、我々の核兵器インフラの多くは、第 2 次世界大戦時代の物である。しかしながら、同時に、核武装した敵対者は、保有数と到達距離を拡大している。米国は、確証的抑止と我々の核トライアド及び海外に展開された米国の戦域核能力により提供された保障能力を維持しなければならない。次世代の国家安全保障の脅威に対応できるインフラと核保有数を維持するために重要な投資が必要である。

● 優先的活動

- 米国の核兵器の維持

米国は、現在の我々のニーズに適合し不測のリスクに対応する核武装構成を維持する。米国は、他国の核兵器保有数に適合させる必要はないが、敵対者

を抑止でき、同盟国とパートナー国を保証し、もし抑止が失敗した場合米国の目的を達成できる保有数を維持しなければならない。

- 核兵器及び各インフラの近代化

我々は、核計画を近代化し、効果的かつ安全な核兵器トライアドを維持するために、また、将来の国家安全保障の脅威に対応するために、必要な科学、工学、製造能力を確実に保有する。近代化及び能力維持のためには、老朽化した指揮統制システムに、また、開発、製造及び核兵器の発展に必要な高練度の労働者の育成に、投資する必要がある。

- 安定した抑止の維持

誤判断を避けるために、米国は他国と討議を行い、予測が可能な関係を構築し、核のリスクを減少させる。もしそれが戦略的安定に貢献し、また、検証可能であれば、我々は、新しい軍備管理協定を考慮するであろう。我々は、敵対国が、核拡散の脅威を用いて米国、同盟国及びパートナー国を強要する、無責任な核の振る舞いを許さない。米国が我々の重大な利益、同盟国及びパートナーの利益を守ることを、拡散の恐怖によって阻むことはできない。

【宇宙】

米国は、宇宙における主導権と自由を維持しなければならない。その中には、通信及び金融ネットワーク、軍事及び情報システム、気象観測、航法、また、宇宙領域におけるさらに多くの構成要素が含まれる。米国の宇宙への依存が増大するにつれ、他国は、宇宙を基盤としたシステムや情報にアクセスし、利益を得ようとしている。政府と民間企業は、より安価な費用で宇宙に衛星を打ち上げる能力を確実なものにしている。画像、通信及び位置情報の融合は、依然利用できなかった情報へのアクセスを参入者に許可している。この「宇宙の民主化」は、軍事作戦及びアメリカの紛争において最終的に勝利を得る能力に影響を与えている。

多くの国は、それぞれの戦略的軍事活動を支援するために、衛星を取得している。宇宙資産を攻撃する能力は、非対称の優位性を提供すると信じ、その結果、衛星攻撃兵器を取得している国もある。米国は、自由な宇宙使用及びアクセスが、我々の致命的な利益であると考えている。米国の致命的利益に直接影響を及ぼす宇宙アーキテクチャーの重要な構成要素に対し、いかなる有害な影響を与えることも、或いは、これを破壊することも、我々が選択する時間、場所、方法及び領域において、それに対し、熟慮した対応をとることとなる。

- **優先的活動**

- ・ 優先領域として宇宙を前進させる

アメリカの新しく再建された国家宇宙会議—副大統領が議長—は、アメリカの宇宙の長期的目標を再検討し、全ての宇宙の分野を総合する戦略を開発し、宇宙におけるアメリカの革新とリーダーシップを支援する。

- ・ 宇宙の民間化の推進

米国は、競争力を強化するために、民間の宇宙活動の規則を更新し、かつ、簡便化する。米国政府は、我が国の民間宇宙会社をパートナーとし、宇宙アーキテクチャーの弾性を改善するつもりである。したがって、必要に応じて国家安全保障を民間分野にまで拡張することを考慮している。

- ・ 探検分野における主導の維持

太陽系の全てにわたって人類の探検を可能にし、地球に新しい知識と機会をもたらすために、我々は、官民のパートナーシップを増大させ、同盟国及びパートナー国とともに地球低周回軌道を越える冒険を推進する。

【サイバー空間】

悪意を持った国家及び非国家主体は、強奪、情報戦、欺瞞等々にサイバー攻撃を使用している。このような攻撃は、比較的最小限の投資をもって、多くの人々と機構を害している。これらの攻撃は、民主的機構及びグローバルな経済システムの信頼と自信を弱体化させることができる。

多くの国は現在サイバー能力を、影響を防ぐ道具として見直しており、そして、ある国はサイバーを、独裁政権を保護、拡張するための道具として用いている。サイバー攻撃は、現代的紛争の将来的な鍵となってしまうている。米国は、それを抑止、防御し、そして、必要なときには、米国に対してサイバー空間能力を使用する悪意のある主体を打破する。サイバー空間において敵意ある主体に対する行動をとる機会に直面したときは、米国は、危険を冒すことを相手に知らせるか、または、その危険を知らせないか、我々の考慮した選択の中で決定する。

- **優先的活動**

- ・ 属性、説明責任及び反応の改善

我々は、サイバー攻撃に寄与する能力を支え、改善するために投資し、迅速な対応ができるようにする。

- ・ サイバー手段及び専門知識の強化

我々は、米国政府の資産及び重要なインフラを保護するため、紛争のあらゆるスペクトラムに対応するサイバー手段を改善し、データと情報の完全性を保護する。米国政府の省庁は、この活動の全てのスペクトラムにわたって能力のある労働力を募集、訓練及び雇用するであろう。

- ・ 統合及び迅速性の改善

我々は、米国政府全般にわたって関係当局及びその手順を統合し、その結果、必要に応じて、敵対者に対するサイバー活動を実行可能にする。我々は、議会とともに働き、情報と通信の共有、計画と作戦、必要なサイバー手段の開発、これらを妨害し続けている挑戦に、適時に対処する。

【情報】

戦略地政学、地域的变化—政治、経済、軍事及び安全保障上の影響—を特定し、それらにアメリカが対応するためには、米国の情報社会が情報を収集、分析、識別及び運用に供することを必要としている。この情報優勢の時代に、情報社会は、持続的に戦略情報を追及し、戦略地政学の変化のみならず、米国が競争相手の挑発及び行為に対応できるよう、短期情報も予測しなければならない。

敵対者に勝るよう軍を近代化するためには、米国の軍事作戦能力に情報の支援が必要である。情報は、外国のドクトリン及び外国の指導者の意図を理解しまた予測すること、更に、戦術的かつ作戦上の奇襲を防ぎ、敵対者が軍を出動させる前に米国の軍事能力が漏洩していないことを確認することを必要としている。加えて、実質的には、全ての近代化された武器システムは、科学的かつ技術的情報から得られたデータに依存している。

法執行機関の社会と同様に情報社会は、あからさまな紛争より敷居の低い活動全般にわたる脅威を防ぎ、かつ、被害を軽減する比類のない能力を提供する。この両者の社会は、世界中で格別に強力な連絡関係を有しており、米国が敵対者を防ぐために同盟国及びパートナーとともに共同することを可能にしている。

● 優先的活動

- ・ 理解の促進

慎重に扱うべき独占的所有権のある情報の盗難を防ぎ、供給の鎖の完全性を維持するために、米国は、敵対者の経済政策に対する我々の理解を増進させ、経済的スパイ行為の試みを探知し、打破する能力を改善しなければならない。

- ・ 廃棄時の全ての情報の活用

米国は、同盟国及びパートナーと協力して、豊かに開かれた情報源を利用し、その結果、国家及び非国家主体が攻撃的情報活動を行い、アメリカの民主的機構の評判を貶めることを拒絶する。

- ・ 情報と分析の融合

米国は、地政学的局面でより効果的に立ち向かうため、外交、情報、軍及び経済分野から得られた情報の分析を融合する。

3 外交と国政術

外交は、軍事的関与が不足する世界の不安定な地域における紛争解決策を特定し、それを実行するために欠くことのできないものである。それは、同盟国を奮い立たせる手助けをし、また、熱心な国家及び共有された問題に対処する組織の集団的援助を組織化する手助けとなる。

【競争的外交関係】

—中略—

- 優先的活動

- ・ 前方展開的外交プレゼンスの保持：—略—
- ・ アメリカの利益の促進：—略—
- ・ 機会の促進—略—

【経済的外交関係の手段】

—中略—

- 優先的活動

- ・ 同盟国及びパートナーとの経済的連携の強化：—略—
- ・ 安全保障上の脅威に対する経済的圧力の展開：—略—
- ・ 財源の分断：—略—

【情報国政術】

アメリカの競合国は、自由社会を支える価値と機関を攻撃するため情報を武器とし、一方、彼ら自身を外の情報から隔離している。

- 優先的活動

- ・ 競争の優先順位付け
- ・ 経済的対話の推進
- ・ 地方ネットワークの活性化
- ・ 責任の共有
- ・ アップグレード、調整、革新

アメリカの海外向けメッセージ発信媒体の見直し

効果的、効率的発信方法の検討

アメリカの国益と調和する発信内容の評価

第4節 アメリカの影響力の推進

「結局、我々は、全ての人類の尊厳を評価し、全ての人の権利を保護し、そして全ての人の魂が自由に生きる希望を共有する。それが、我々である」。

2017年7月 トランプ大統領

—中略—

1 パートナー志願国の鼓舞

—中略—

【途上国に対する優先的活動】

- 資源の結集：—略—
- 新技術の活用：—略—
- 改革の動機付け：—略—

【脆弱な国家に対する優先的活動】

- 選択的コミット：—略—
- 改革主義者とともに働く：—略—
- 活動の同期：—略—

2 多国間枠組におけるより良い成果の獲得

—中略—

【優先的活動】

- 政治的及び安全保障組織における主導権の発揮：—略—
- 国際金融及び通商機構の形成及び再構成：—略—
- 自由を維持する共通領域の確保：—略—
- 自由で開かれたインターネットの保護：—略—

3 アメリカの価値の庇護

—中略—

【優先的活動】

- 個人の尊厳の支援：—略—
- 国境を超えたテロ組織の打破：—略—
- 女性及び若者に権限付与：—略—
- 宗教的自由及び地域の少数派の保護：—略—
- 人類の苦しみの減少：—略—

地域情勢における戦略

地域の勢力均衡の変化は、必然的にグローバルな結果をもたらし、米国の利益への脅威となる。原材料、通商路及び人的資本は、世界の要衝となる地域の中に位置し、或いは、その中を移動している。中国及びロシアは、世界中に力を投影することを目指しているが、多くの隣国とも交流を図っている。北朝鮮とイランもまた、最大の脅しを近隣に突き付けている。大量破壊兵器が拡散し、地域が相互に接続されているため、脅威を閉じ込めることはさらに困難になっている。そして、米国に対し立ち位置を変える地域バランスは、我々の安全保障の脅威に結び付く可能性がある。

米国は、インド・太平洋において、ヨーロッパにおいて、そして、中東において好ましくないシフトを防ぎ、これに打ち勝つ意志と能力を集結させなければならない。好ましい勢力均衡を維持することは、強いコミットメントと同盟国及びパートナーとの密接な共同が必要である。なぜならば、同盟国とパートナー国は、米国の力と影響を拡大するからである。彼らは、我々と利益を共有し、また、勃興する独裁主義の傾向、急進的なイデオロギーの台頭及び武力侵略の抑止に対する責任も共有している。

世界の他の地域では、脆弱な統治と不安定が、米国の利益を脅かしている。ある国は、国の安全を維持できず、また、彼らの国民の基本的なニーズに応えることができず、国と市民を捕食者に対して脆弱にさせている。テロリスト及び犯罪者は、弱い政府を目指し、腐敗が蔓延し、そして、政府機関の信頼は低い。戦略的競争は、政治的腐敗及び国家の脆弱さを防ぐというより、しばしばそれを利用し、資源を抽出し、人々を活用する。

不安定と弱体政府により悩まされている地域も、安全保障を改善し、繁栄を推進し、また、希望を回復させる機会が必要である。発展途上世界の中でパートナー志願国は、その国の社会を改善し、透明で効果的な政府を建設し、非国家主体の脅威と対決し、かつ彼らの主権を強化したいと思っている。多くは、市場経済及び政治的自由により与えられた機会を認識し、米国とパートナーになりたい、そして、同盟国になりたいと熱望している。米国は、パートナー志望国が彼らの願望を達成し、改革が達成できるよう彼らを鼓舞するであろう。成長する国及び発展のための被支援国から通商パートナーに移行する国家は、アメリカの実業界に経済的機会を提供し、そして、アメリカ本土を標的にする脅威を減少させる。

1 インド・太平洋

自由と世界秩序を弾圧するような展望の地政学的競が、インド・太平洋地域に起きている。インドの西海岸から米国の西海岸に至る地域は、世界の中で最も人口密度が高く、経済的に生き生きとした地域である。開かれた自由なインド・太平洋地域における米国の国益は、我々の建国の時代にまでさかのぼる。

米国は、中国との協力を継続したいと求めているが、しかしながら、中国は、経済的誘惑と罰則を使用し、他国の活動に影響を及ぼし、そして、軍事的脅威により、他国を説得し、中国の政治的かつ安全保障上の課題に留意させている。中国のインフラ投資及び通商戦略は、中国の地政学的願望を強固にしている。南シナ海における中国の前進基地建設及びその軍事化は、通商の自由を危険にし、他国の主権を脅かし、そして、地域の安定を蝕んでいる。中国は、地域への米国の接近を制限し、その地域で

の中国のフリーハンドを提供することをもくろんだ、急速な軍近代化を開始している。中国は、互惠という言葉で野心を示しているが、中国は、インド・太平洋の多くの国々の主権が消滅する危険を支配している。その地域のあらゆる国々は、主権と独立を尊重する地域の秩序を守るために、集団的対応という形で米国のリーダーシップを求めている。

北東アジアにおいて北朝鮮の政権は、サイバー、核、そして、弾道ミサイル計画を急速に加速させている。北朝鮮がこれらの兵器を追及することにより、世界的対応を必要とするグローバルなリスクがもたらされている。北朝鮮による継続した挑発は、近隣諸国及び米国に、より一層安全保障のきずなを強化させ、自国を防御する更なる手段を取らせている。加えて、核武装された北朝鮮は、インド・太平洋地域全般、また、その地域を越えて、最も破壊的な兵器を世界に拡散させる主導権を握ることができるであろう。

米国の同盟国は、北朝鮮のような共通の脅威に対応するという、また、インド・太平洋地域における相互利益を保護するという、重大な問題を抱えている。我々の同盟国と、また、歴史的な努力によって築かれた韓国との友好は、依然に比べ強くなっている。我々は、我々の重要な同盟国である日本の強いリーダーシップの役割を歓迎し、支持する。オーストラリアは、第1次世界大戦以降あらゆる重大な紛争を我々と一緒に戦い、地域全般の民主的価値を守り、我々と共有する利益を支えている経済的及び安全保障の取極めを、強化し続けている。ニュージーランドは、米国の重要なパートナーであり、地域の安全保障と平和に貢献している。我々は、インドのグローバル・パワーの主導者としての、また、防衛パートナーとしての出現を歓迎する。我々は、日本、オーストラリア、インドとの四角形の協力の増進を求めている。

東南アジアにおいて、フィリピンとタイは、アメリカの重要な同盟国、かつ、市場のままである。ベトナム、マレーシア及びシンガポールは、米国の経済的、かつ、安全保障上のパートナーとなっている。東南アジア諸国連合（ASEAN）及びアジア太平洋経済協力（APEC）は、インド・太平洋の地域的機構の中心にとどまっており、自由を基盤とする秩序を推進する機構である。

【優先的活動】

● 政治

我々のインド・太平洋に対する構想は、どんな国も排除しないというものである。我々は、同盟国及びパートナー国に対するコミットメントを倍増させ、また、主権の尊重、公平な相互貿易及び法の支配を共有する新しいパートナーとの関係を拡大し、かつ、深化させる。我々は、航海の自由並びに領海及び海上の対立を国際法に従って平和的に解決するコミットメントを推進する。我々は、同盟国及びパートナーと協働し、完全かつ検証可能で不可逆的な朝鮮半島の非核化を推進し、北東アジアにおける不拡散の体制を保持する。

● 経済

米国は、地域の協力を振興し、自由で開かれた海上交通を維持し、通商上の慣行を透明化し、妨げの無いスムーズな交易と紛争の平和的解決を促進する。

我々は、公正で相互の基盤に基づく2国間の取引を推進する。我々は、アメリカの輸出に対する平等で信頼のおけるアクセスを求めている。我々は、パートナーと協働し、自由な市場に献身し、彼らの主権を転覆させる力から保護してくれる国々とのネットワークを構築する。我々は、高質のインフラに関して同盟国との協同を強化する。オーストラリア及びニュージーランドとともに、我々は、太平洋諸国地域の脆弱な国家の後ろ盾となり、経済的破綻や自然災害に対する脆弱性を減少させる。

- **軍事及び安全保障**

我々は、軍事力を前方展開した抑止能力のあるプレゼンスを維持し、必要とあれば、いかなる敵対者をも打破する。我々は、我々の同盟国及びパートナー国との長期にわたる軍事関係を強化し、強力な防衛ネットワークの開発を促進する。例えば、ミサイル防衛を日本及び韓国と共同し、地域防衛の能力を前進させる。我々は、北朝鮮の武力侵攻に対して圧倒的な力に対応する用意ができており、半島の非核化を余儀なくさせる選択を強化する。我々は、法執行、防衛及び東南アジアのパートナーとの情報協力を強化し、テロの脅威の増大に対処する。我々は、我々の「一つの中国」政策にしたがって台湾との強い紐帯を維持する。その中には、台湾関係法の下での我々のコミットメントに基づき、台湾の正当な防衛所要を提供し、抑圧を抑止することが含まれる。我々は、米国の主要な防衛パートナーであるインドとの防衛及び安全保障協力を拡大し、インドと地域全体の関係の高まりを支援する。我々は、フィリピン及びタイとの同盟を再活性化し、また、協力的海洋パートナーの手助けをするシンガポール、ベトナム及びマレーシアとのパートナーシップを強化する。

2 ヨーロッパ (抄訳)

- 強くて自由なヨーロッパは、米国にとって死活的に重要である。
- 今日、ヨーロッパは、世界の中で最も豊かな地域の一つであり、我々の最も重要な通商パートナーである。
- ソビエト共産主義の厄介者は去ってしまったが、新しい脅威が我々の意志を試している。ロシアは、破壊分子の手段を用いてアメリカのヨーロッパへのコミットメントの信頼を弱め、大西洋を越えた米国との一体化とヨーロッパの政府及び機関を弱体化させている。
- 中国は、不正な通商活動を拡大することにより、また、重要な工業、慎重に扱うべき技術やインフラに投資することによって、ヨーロッパに戦略的足がかりを得ている。
- 自由で主権国の集まりである NATO 同盟は、我々の競争相手に勝っているものの一つであり、米国は、ワシントン条約第5条の誓約を守る。

【優先的活動】

- **政治**

米国及びヨーロッパは、協働してロシアの破壊活動と侵攻及び北朝鮮とイランによってもたらされる脅威に対抗する。

- **経済**

我々はパートナーと一緒に、中国の不公正な通商と経済活動に対し闘い、中国が高精度の技術を取得することを制限する。

- **軍事及び安全保障**

米国は、我々の防衛責任を遂行し、他国も同様に責務を果たすことを期待する。我々は、ヨーロッパの同盟国が 2024 年までに GDP の 2% まで国防支出を増加させ、このうち 20% は軍事的能力の向上に使用されることを期待する。NATO の東側防衛に関して、我々は、継続して抑止力と防衛力を強化し、同盟国とパートナー国が自国防衛の努力をする触媒となる。我々は、NATO と協働して、特にイランからの、現存する或いは計画されている弾道ミサイル及び巡航ミサイルに対抗する航空及びミサイル防衛能力の統合化を促進する。我々は、対テロ及びサイバー安全保障協力を向上させる。

3 中東

米国は、ジハードのテロリストにとって安全な避難所でも、彼らの養成の場でも米国に敵対するいかなる力によっても支配されない、そして、安定した世界のエネルギー市場である中東を求めている。

何年もの間、イラン人の膨張、国家の崩壊、ジハードイデオロギー、社会経済的不況に関連する問題と地域競争により、中東はかき乱されてしまった。米国を地域の問題から隔離したのは、民主主義的変革に対するあこがれでも、また、あこがれからの離脱でもない、という教訓を米国は学んだ。現代の中東に対する我々の利益や展望を覆っている悲観主義になることなく、我々はその地域への期待について現実的になるべきである。

この地域は、世界で最も危険なテロリストの家のままである。ISIS 及びアル・カイダは、不安定を増大させ、暴力的ジハードを輸出している。テロリスト支援の世界の主導国であるイランは、不安定さを利用して、仲間や代理人を通じて影響力を拡大し、武器を拡散させ、資金を調達している。

イランは、より性能の高い弾道ミサイルと情報能力を発展させており、また、悪意のあるサイバー活動を行っている。これらの活動は、2015 年の核取引以来衰えずに続いている。イランは、地域における暴力の連鎖を永続化させ続けており、市民に対する悲痛な害を与える原因となっている。敵対する国家は、国家の崩壊及び紛争の長期化により生じた空白を埋めている。

これらの挑戦にもかかわらず、中東におけるアメリカの国益を推進する新たに発生した機会がある。我々のパートナーのいくつかは、急進的なイデオロギーを排除するために共に働いており、また、極めて重要なリーダーは、イスラム急進思想と暴力の排除を求めている。政治的安定の奨励及び持続可能な繁栄は、宗派間の不満をあおる状態を削ぐことに寄与するであろう。

何世代にわたってイスラエルとパレスチナの間での紛争は、地域における平和と繁栄を阻む大きな苛立ちと理解されている。今日、ジハードのテロリスト組織及びイランからの脅威は、イスラエルによる地域の問題が原因ではない、という認識が起

きている。各国は、共通の脅威に直面する中で共通の利益をイスラエルとともに徐々に見つけようとしている。

今日、米国は、我々とパートナーになりたいと思っている国の繁栄を拡大する経済的及び政治的協力を促進する機会を有している。改革志向の国とパートナーシップを活性化することによって、また、地域におけるパートナー間の協力を振興することによって、米国は、我々の国益に好ましい勢力均衡と安定を増進することができる。

【優先的活動】

● 政治

我々は、パートナーシップを強化、それを新しいものにし、安定化による安全保障を促進する一助とする。可能なときはいつでも、我々は、漸進的変革を促進する。我々は、暴力的イデオロギーに対抗する努力を支援し、個人の尊厳に対する敬意を増大させる。我々は、湾岸協力会議の統合、強化を通じて、我々のパートナーが安定した豊かな地域を勝ち取る手助けすると約束したままである。我々は、独立国家としてのイラクとの長期戦略パートナーシップを強化する。我々は、難民を母国に帰還させ安全な生活を再建する条件であるシリアの内戦の和解を探し求めている。我々は、パートナーとともに働き、イラン政権の核武装への全ての道を拒否し、そして、イランの悪意ある影響力を無力化する。我々は、イスラエルとパレスチナ双方が受け入れられる包括的な和平協定を促進する手助けを約束したままである。

● 経済

米国は、ジハードのテロリストが、専ら利用した不公平な事態に対する進行中の改革を支援する。我々は、エジプト及びサウジを含む地域の国々を後押しし、その国の経済の近代化を継続させる。我々は、経済的関与、改革者の支援及び開かれた市場と社会の利益を擁護することによって、積極的な発展を促進する役割を果たす。

● 軍事及び安全保障

テロリストの攻撃から米国と同盟国を守り、また、地域の好ましい勢力均衡を維持するために、我々は、この地域におけるアメリカの軍事的プレゼンスの必要性を維持する。テロ対策及び暴動対策を努力して行うために、我々は、地域のパートナー国が制度や能力、その中には法執行を含む、を向上させることを支援する。我々は、パートナー国が現実のミサイル脅威を防衛するために、相互運用性のあるミサイル防衛と他の装備を取得する手助けをする。我々はパートナー国とともに働き、この地域におけるイランの悪意のある活動を排除する。

4 南及び中央アジア（抄訳）

- 域内には、世界人口の1/4以上、米国指定のテロ組織の1/5、経済的成長の著しい数カ国、核武装した2カ国がある。

- この地域は、中東からのテロリストの脅威とヨーロッパとインド・太平洋からの競争力に挟まれている。
- インドとパキスタン間の軍事的紛争は、核戦争を導く可能性があり、重大な懸念である。
- この地域の米国の関心は、米本土の安全に影響を与えるテロの脅威、軍事的及び核の緊張を高める多国籍テロリスト、テロリストの手に落ちる核兵器、関連技術及び資材である。
- この地域に米国が求めるものは、本土と同盟国に対する脅威に釣り合った米国のプレゼンス、パキスタンが不安定化させる振る舞いをしないこと、アフガニスタンの自立、中央アジア諸国がジハードイストの天国にならずに再建を優先することである。

【優先的活動】

- **政治**
 - ・ インドとの戦略的パートナーシップを深化させ、インドのインド洋における主導を支援。
 - ・ パキスタンがテロ対策を強化するよう圧力をかける。パキスタンが核資産の管理責任を果たすよう促進。
 - ・ 米国は、アフガニスタンのパートナーで在り続け、この地域の平和と安全を促進する。アフガニスタンの腐敗防止改革、暴力的急進主義組織の減少を推進。
 - ・ 米国は、この地域における中国の影響力の増大に対して南アジア諸国が主権を保持できるよう支援。
- **経済**
 - ・ 米国は、中央アジア及び南アジアの経済的統合を促進。
 - ・ インドがこの地域の経済的支援を増大させるよう促進。
 - ・ パキスタンとの通商及び投資の連携を構築。
- **軍事及び安全保障**
 - ・ アフガニスタン政府並びにタリバン、アル・カイダ、ISIS 及びその他のテロリストと戦う部隊を支援。
 - ・ アフガニスタンの保安部隊の戦闘力の強化。
 - ・ パキスタンが自国から行動する軍閥及びテロリストに対する断固たる行動をとるよう要求。
 - ・ 米国のテロ対策努力を支援するため、中央アジア諸国と共同。

5 西半球（抄訳）

- 西半球の安定した友好的で豊かな国は、米国の安全と経済的利益を増大する。
- 半世紀前に西半球の一部は、専制政治と何万の人々が殺害される内乱に見舞われたが、今日、この地域は平和と繁栄、民主主義と法の支配の入り口にある。

- しかし、多国籍の暴力組織、長く続く暴力と腐敗、中央アメリカの安定の脅威となっているグアテマラ、ホンジュラス、エルサルバドルなどの課題も残っている。ベネズエラ及びキューバでは左翼政権が民衆を苦しめている。敵対者は、この半球で活動する機会をうかがっている。
- 中国は、国家主導の投資と借款を通してこの地域を自分たちの軌道に引き込もうと狙っている。ロシアは、冷戦時代の失敗した政治を継続し、急進的なキューバ同盟を支えており、キューバは、国民を弾圧している。中国とロシアは、ベネズエラの独裁政権を支援し、この地域全般の軍事的連携と武器売買を拡大しようとしている。
- カナダと米国は、独特の戦略と防衛パートナーシップを共有している。米国は、この地域の主要な国々との関係を深めていきたいと思っている。

【優先的活動】

- **政治**
 - ・ 強力な外交的関与により、この地域の安全と繁栄を構築する地域の努力を促進。
 - ・ キューバ及びベネズエラ国民が、繁栄を共有する利益と自由を享受する日を期待。
- **経済**
 - ・ 地域との通商合意を最新のものにし、通商の公正と相互性を確保。
 - ・ 市場経済を基盤とした経済の再構築と透明性の促進。
 - ・ 米国の金融システムは、犯罪の天国或いはその乗り継ぎポイントに寄与しないと確信。
- **軍事及び安全保障**

我々は、地域の努力を踏まえて、犯罪と腐敗を減少させる遵法精神を促進させる。それは、専門化した警察官及び保安部隊の養成努力の支援、法の支配の強化や司法改革、犯罪及び汚職の首謀者に関する情報の共有の改善、不正取引の撲滅による。

6 アフリカ

アフリカは、世界最速で成長する多くの経済を内包しており、米国の商品とサービスに対する潜在的な新しい市場を提供している。米国の高品質の商品に対する要求は高く、アフリカの人口と繁栄を成長させている。広くアフリカ大陸の市民は、政府の説明責任と汚職の撲滅を望んでいる。独立時代以来アフリカの多くの安定した国々が成長し、多くの国々は破壊的な紛争から浮上し、民主主義への移行を経験している。

この過程にもかかわらず、多くの国が政治的混乱と他の地域に拡大する不安定化に直面している。腐敗と脆弱な政府は、新しい経済的機会から得られるべき政治的利益を弱めている。多くのアフリカの国は、暴力的急進主義者及びジハーディストのテロリストの戦場になっている。ISIS、アル・カイダ及びその仲間は、アフリカ大陸で活動し、攻撃による死亡率は向上し、新しい地域に拡大し、米国の市民及

び利益を標的にしている。アフリカの国民及び地方組織は、ジハーディストのテロリスト組織からの脅威に立ち向かうことへの関与を表明しているが、彼らの安全保障に関する能力は依然として低い。

中国は、アフリカにおける経済的及び軍事的プレゼンスを拡大しており、2世代前に大陸における小さな侵入者から成長して今日では、アフリカ最大の通商パートナーになっている。中国の活動は、支配層を汚職させ、また、抽出した産業を支配することにより、アフリカの長期的発展を弱体化させている。

米国は、世界経済に組み込まれた市民のニーズを提供でき、かつ、平和と安定に対する脅威を管理できるアフリカ人の主権国家を求めている。これらの国における改善された政府は、経済的發展と機会を支援し、違法移民の誘惑を減少させ、そして、急進主義者に対する脆弱性を減じ、その結果、不安定化を減少させる。

【優先的活動】

● 政治

米国は、政府と、市民社会及び地域組織と連携して、長期化する暴力に終止符を打つ。我々は、改革を推奨し、約束できる国々とともに働き、効果的な統治を推進し、法の支配を改善し、市民に対して説明責任ができ、かつ、責任のとれる機構を進展させる。我々は、人類のニーズに応え続け、また、信頼できる政府及び地域の組織とともに働き、人類に害する根源に対処する。必要であれば、我々は、市民を食い物にし、残虐行為を働く政府の役人及び機関を制裁する。代替え手段がなければ、腐敗した指導者が援助を搾取するのを見るよりも、援助を停止する。

● 経済

我々は、通商と民間のつながりを拡大し、仕事を創出し、また、アメリカ人とアフリカ人のための富を構築する。我々は、改革指向の政府とともに働き、アフリカの人々を通商のパートナーに移行させ、彼らのビジネス環境を改善することができる条件作りを手助けする。我々は、アフリカの国々を経済的に統合させる支援を行う。我々は、支援を越えて繁栄を増進するパートナーシップへの動きを求めている国々とともに働く。我々は、アメリカの商品とサービスを提供する。なぜならば、それは両者にとって利益のあることであり、また、アフリカ大陸に中国が経済的足跡をしばしば残そうとしていることに対する代替として機能するためである。

● 軍事及び安全保障

我々は、パートナー国とともに働き、テロ対策、人身売買並びに武器及び資源の違法取引に対する安全保障能力を改善する。我々は、パートナー国とともに働き、テロ組織及び米国の市民と国土を脅かす者を打破する。

結論

この国家安全保障戦略は、米国の積極的な戦略の方向を決定する。それは、世界の舞台でアメリカの優位性を再び主張し、また、我が国の偉大な力を構築するという意味を持っている。トランプ政権の期間中に、アメリカ国民は、アメリカの安全と繁栄が常に一番最初に来ると自信を持つことができる。安全、豊かさ、そして、自由なアメリカは、力強くかつ世界をリードし、我々の利益と生活様式を保護する。

アメリカの新しくなった戦略への信頼は、創設の公文書の中に刻まれている原則への再付託の中にしっかりと根ざしている。国家安全保障戦略は、最愛の人—個人の自由、法の支配、民主的システムの政府、寛容及び全ての人に対する機会—を称賛し、守っている。我々自身と我々が支持するものを知ることによって、我々は、我々が守るべきものを明確にし、そして、我々の行為を導てくれる原則を確立する。

この戦略は、現実主義の原則によって導かれている。国際政治における力の中心的役割を認識し、主権国家が平和な世界を最も望んでいることを確信し、そして、我が国の国益を明確に定義しているゆえに、それは現実的である。先進的なアメリカの原則は、世界中に平和と繁栄を拡大するという認識に基づいているがゆえに、それは原則的である。我々は、我々の価値によって主導され、また、我々の利益によって統制される。

この政権は、アメリカの将来の輝かしい展望を持っている。アメリカの価値と影響力は、アメリカの力により裏打ちされており、世界をもっと自由に、安全に、そして、繁栄させる。

我々の国家は、アメリカの強さを国民から得ている。全てのアメリカ人は、この地において果たすべき役割を持っており、この「アメリカ第1」の国家安全保障戦略を実行に移すという国家的努力を有している。一緒に行おう。我々の任務は、我々の家族を強くすることであり、我々の社会を作り、我々の市民のために奉仕し、世界の輝く例示のようにアメリカの偉大さを祝福することである。我々は、より強い、より良い、より自由なより誇れる、そして、かつてない偉大な国を子供や孫に託すであろう。